

情報通信エレクトロニクス工学科

Department of Information, Communication and Electronic Engineering



君は、どのアイコンをタッチする？

例えば、それは
スマートフォン!!

現代社会に、
情報通信エレクトロニクス
の技術は欠かせません。

**私たちは、未来につながる
確かなチカラを創造します。**



私たちの身近にある情報通信エレクトロニクスの技術



革新する技術、創造する未来 ～夢へ翔る熊本高専～

熊本高等専門学校

<http://www.te.kumamoto-nct.ac.jp/>

勉強する内容

“情報通信”は、テレビ、電話、インターネットのように情報を伝える技術で、“エレクトロニクス”は半導体や電子回路などコンピュータをはじめとする電子機器を構成する要素・素子のことです。

本学科では、“情報通信”と“エレクトロニクス”の基礎から応用までを習得し、技術者として国際社会で活躍する人材を育成します。



音(虫の鳴き声)から害虫を見つける研究



脳波から感情を読み取る研究



利用者の立場に立ったシステムの開発



原子構造(1/1,000,000ミリの世界)を観察

創造

5年生は、自分でテーマを決めて研究(卒業研究)を行い、自分のアイデアで問題を解決する方法を学びます。



iPadを使った研究発表会

実践

最新の計測機器や製作装置が揃っており、社会から求められる実践的な技術が習得できます。



半導体の製作から評価まで



電波暗室でのアンテナの実験

基礎

低学年次は、国語、英語、数学といった一般科目とともに、情報通信とエレクトロニクスの基礎を徹底して勉強します。



基礎実験(オシロスコープの製作)



コンピュータを用いた演習

資格取得

資格取得の勉強、学会での研究発表、アイデアコンテストなど、学生が自ら取り組む活動を支援します。

専門系資格

- ・陸上無線技術士^①
- ・陸上特殊無線技士^②
- ・電気通信主任技術者
- ・電気主任技術者(電験3種)
- ・ITパスポート^③
- ・基本情報技術者
- ・ラジオ・音響技能検定
- ・マルチメディア検定
- ・CGクリエイター検定

一般系資格

- ・TOEIC(400点)^④
- ・実用英語検定(2級)^④
- ・実用数学技能検定
- ・日本漢字能力検定

学会発表・コンテスト

- ・学会発表(電子情報通信学会、電気学会、応用物理学会 他)
- ・未来の夢アイデアコンテスト

専攻科生の内保徹平君と梅川佳之君が、平成22年度未来の夢アイデアコンテストのTORAY優秀賞を獲得しました。



学生生活

2年生 Mさんと5年生 Yくん的一天



おはよう！
みんなと電車で通学。



楽しいパソコン演習、
時間を忘れる。



学食で大好きなランチ。

部活で汗を流す。
目標は、高校総体八賞！



1 限目 8:30

2 限目 9:30

3 限目 10:30

4 限目 11:30

昼休み 12:20

5 限目 13:10

6 限目 14:10

7 限目 15:10

8 限目 16:10



5年生は、自分で
授業を決める
選択科目が多いんだ。



昼休みは、
図書館でゆつくり。



卒業研究では、国際会議の
発表練習(英語)。先生の
鋭い指摘が続く。



発表会の前は、
夜遅くまで実験。



課外活動

ボランティア、部活、学生会活動など課外活動も盛んで、特に5年間続けて部活ができ、リーダーシップやコミュニケーション能力の育成に役立っています。3年生で企業見学、4年生で研修旅行とインターンシップ(就業体験)があり、国際化や社会の多様性など学生の視野を広げます。

◎ ボランティア

小学生に科学の面白さを伝えるイベントの講師。準備(写真上)から本番(同下)まで。



◎ 部活

5年まで、勉強、研究、部活に取り組んでいます。



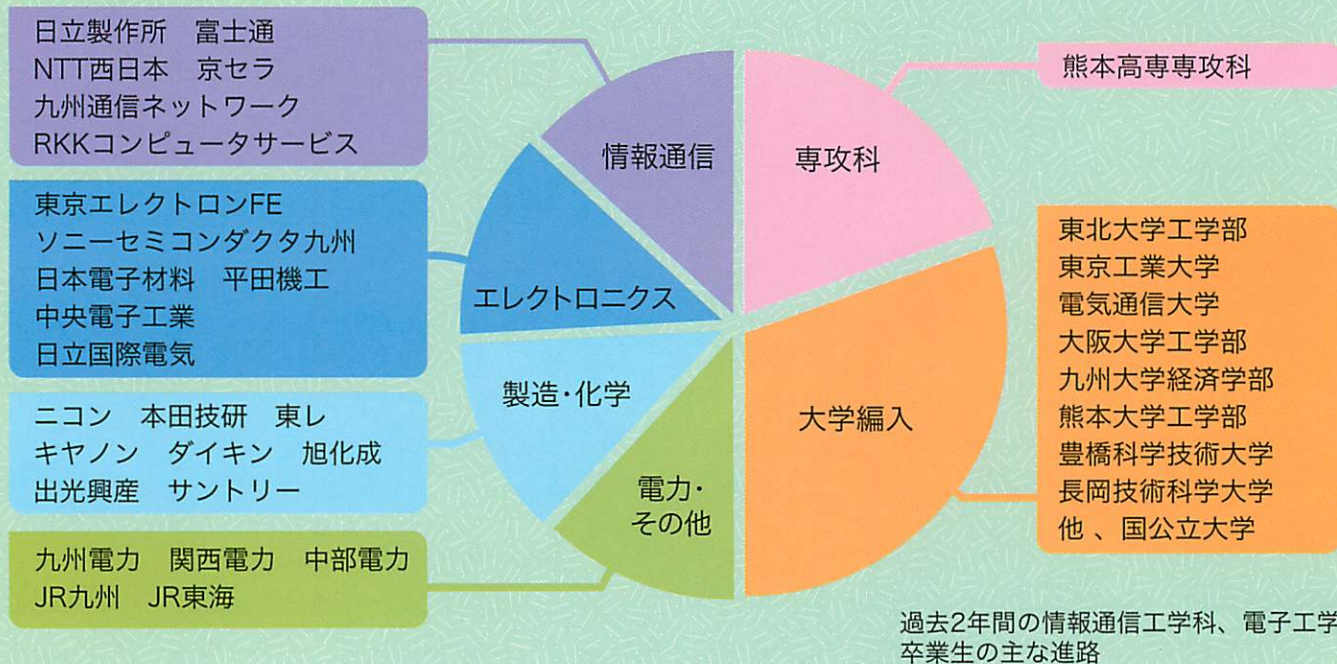
◎ 研修旅行

4年生は研修旅行でシンガポールへ。研修先の友人とボウリング(写真下)



進路

情報通信エレクトロニクス工学科の母体である情報通信工学科と電子工学科の卒業生の進路は、就職と進学がほぼ半数ずつで、エンジニアや研究者として国内外の企業から公務員まで幅広く活躍しています。情報通信エレクトロニクスの技術者が求められる分野は、様々な業界に広がっており、その第一線で活躍する人材を輩出しています。



卒業生から

情報通信工学科と電子工学科の卒業生からのメッセージを紹介します。情報通信エレクトロニクスの仕事内容やその雰囲気が伝わるのではないのでしょうか。なお、熊本には製造業と半導体関連の企業や工場が多く、地元で活躍している卒業生がたくさんいます。



松本 武久さん (昭和62年卒) 熊本放送 大阪支社 営業部 次長

在学中に「一技（第一級陸上無線技術士）」を取得できたこともあって、技術職としてRKKに入社。テレビ・ラジオ番組の収録現場は楽しい仕事、地上デジタルテレビの開始に向けた仕事は、在学時の授業が役に立ちました。放送局では常に新しい技術が求められています。きっと役に立ちますよ。

富田 愛子さん (平成7年卒) 総務省 九州総合通信局 無線通信部 企画調整課

平成7年に卒業し、情報通信行政に携わる仕事をしています。仕事と2人の子育てにと忙しい毎日ですが、充実した日々です。尊敬する恩師、良き友人に囲まれた本校での貴重な5年間は、そんな今の私の土台です。



河野 幸美さん (平成20年卒) アイシン精機 生技管理部

専門的な技術を学んで手に職をつけるには高専が一番の近道だと思ったので、高専に入学しました。15歳という若い時から専門分野を学び、技術者として自動車部品メーカーに就職することができました。

坂本 敬太さん (平成21年専攻科卒) 宇宙航空研究開発機構(JAXA)内定

卒業後は専攻科へ進学し、現在は九州大学大学院で次世代半導体デバイスのプロセス開発に関する研究をしています。私が在籍していた電子工学科では、半導体の講義や研究室もあり、今の研究に活かすことができます。

来年度から「はやぶさ」で有名なJAXAで、宇宙開発に携わる予定です。

